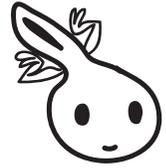




若手の広場



生理学会若手の会でのサイエンスカフェの取り組み

¹国立障害者リハビリテーションセンター研究所, ²理化学研究所・脳科学総合研究センター
和田 真¹, 佐藤多加之²

サイエンスカフェとは、科学者と参加者がカフェのような雰囲気の中で気軽に科学について語り合う場です。科学者が、最新の研究成果やその意義を語りかける、という点では、従来から広く行われてきた「市民講座」のようなアウトリーチ活動の一種といえますが、大人数を対象に行う「市民講座」に対して、サイエンスカフェでは、少人数を対象に、より近い距離で、より双方向的なコミュニケーションを重視します。科学者が行うのは正確な科学知識の話題提供で、その後は参加者が一体になって知的な会話を楽しむことを目指します。「カフェ」の名前の通り、軽食、時には酒類の提供も行われることもあり、これがさらに円滑なコミュニケーションを可能にします。1997年頃にイギリスとフランスで行われた取り組みをきっかけに世界中に広がり、我々、日本生理学会若手の会も2006年より（「Cafe Physiologiste」@前橋、2006年3月29日）、年1回程度のペースで細く長く、サイエンスカフェを開催しています。

2011年5月21日には埼玉県和光市の理化学研究所内のラウンジにおいてサイエンスカフェシリーズ「芸術の視点・科学の視点」の第1弾「伝えること、感じること」を開催しました。ゲストスピーカーとしてアーティストの毛原大樹さん、東京藝術大学大学院の中津川侑紗さん、理研・脳科学総合研究センターの鈴木啓介さんをお迎えしました。鈴木さんは自ら開発した代替現実（Substitutional Reality; SR）システムを参加者に体験させ我々の知覚や現実感の不安定さやSRシステムの可能性についてお話していただき、毛原さん・中津川さんはメディアアートの紹介や作品の発信者と受け手の関係性などをお話していただきました。参加者も50名と多くの方に参加していた

だき大盛況となりました。

翌年2012年3月10日には東京銀座のカフェ「ART FOR THOUGHT」にて第2弾「音を創る」を開催しました。ゲストスピーカーとして筑波大学の寺澤洋子さんとピアニストの菅野雅紀さんをお迎えしました。寺澤さんは近代技術の発達と楽器の進化やデータの可聴化についてお話いただきました。菅野さんは演奏家の視点からの音の作り方や様々な楽譜についてお話していただきました。その後は参加者・ゲストスピーカーを交えての懇談会とし、料理や飲み物をいただきながら楽しい時間を過ごすことができました。

以上のように、直前2回は、若手研究者に科学の視点を、そして若手芸術家に芸術の視点から話題提供をしてもらい、異なる視点、異なる分野との新たな対話を行なって参りました。この流れを受け継いで、今回は、現代芸術家かつ建築家である故・荒川修作とパートナーのマドリン・ギンズの作品「三鷹天命反転住宅」を会場に、時空間認知や身体感覚の研究で知られる新進気鋭の若手生理学研究者である山本慎也さん（産業技術総合研究所）に話題提供をいただき、最新の知見とその意義を五感で感じてもらうカフェを企画しました。

「三鷹天命反転住宅」は、鮮やかな色彩とユニークな空間配置、そして「In Memory of Helen Keller」の副題からわかるように、ざらざらとした床など触覚に強く訴えるようなテクスチャが特徴です。「訪れた人の身体を揺さぶる感覚が、人間の持つ可能性に気づかせてくれる」と評されており、この場所でサイエンスカフェを開くことで、「生命の理」の解明を目指す生理学に対する理解と共感を広く得ることができるのではないかと考えております。



図1. 第1回の理研でのサイエンスカフェ



図3. 今冬開催予定のサイエンスカフェの会場



図2. 第2回の銀座でのサイエンスカフェ

時空間反転カフェ～時間と空間の脳科学～

日程：2013年12月7日（土）

14：00 開場，14：30 から16：30（2時間程度）

場所：三鷹天命反転住宅（東京都三鷹市大沢2丁目2-8）

発表者：山本慎也氏（産業技術総合研究所・ヒューマンライフテクノロジー研究部門・システム脳科学研究グループ）

サイエンスカフェを成功させ、市民の方に科学の面白さを知っていただくには会場の知的でエキサイティングな雰囲気作りが重要です。予約制として若手の会のホームページ (<http://youngphys.tobiiro.jp>) 経由で申し込みできるようにいたします（参加者多数の場合は抽選となります）。お近くにお住まいの生理学会員の皆様には、ぜひご参加いただき、自由な雰囲気の中で、カフェを盛りたてていただければ幸いです。非常にユニークな会場ですので、その雰囲気も楽しんでいただけるのではないかと思います。